

● 比べてください、名古屋医専と大学・専門学校と。

項目	名古屋医専	大学(医療系)	専門学校
設置目的	実践・実務 ・職業若しくは實際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とする ※学校教育法第124条 ・国から質の高い実践教育と認められた『職業実践専門課程』認定校	学問・研究 ・学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道德的及び応用的能力を展開させることを目的とする ※学校教育法第83条	実践・実務 ・職業若しくは實際生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図ることを目的とする ※学校教育法第124条
修業年限	3～4年制が主流 ・1～2年制の短期間で資格取得できる学科も設置 ・夜間部も充実しており、働きながら学ぶことも可能	4年制	2～3年制が主流
資格・称号	<高度専門士+各資格> <専門士+各資格> ※高度専門士は文部科学省が認める称号で、学士(4年制大学卒の学位)と同様に大学院への入学資格も認められる ・『プラスライセンス取得システム』…各学科で修得した知識・技術で関連資格・周辺資格も取得 ・『統合カリキュラム』…高度看護保健学科は保健師も取得できる統合カリキュラムを採用 ・『内部進学』…活躍の幅を広げ、将来のキャリアアップにもなる他学科への内部進学 ・『国家資格ダブルライセンス制度』…就職はもちろん独立開業にも有利な資格を効率よく取得できる	<学士+各資格>	<専門士+各資格>
資格試験不合格の場合	『国家資格 合格保証制度』でバックアップ	保証制度なし	保証制度なし
教育・授業指導体制	・より現場に近い知識・技術を身につける学科・専攻制(昼間部) ・他学科と連携し、チーム医療を実践 ・臨床現場を再現した施設・設備で実践力を養う ・医療リテラシー、基礎医学、創造性・思考力などの他者支援に必要な人間性を養う ・1クラス少人数での授業+クラス担任制	・理論重視で一般教養など幅広く学ぶ ・1クラス大人数での授業が主流	・実技を重視した授業 ・短期間で資格取得を目指して学ぶ ・1クラス少人数での授業が主流
入試	学力よりも適性や本人のやる気を見極める多様な入試方法 ・総合型選抜A(AO入試)、総合型選抜B ・推薦入試(学校推薦型選抜) ・一般入試(一般選抜) ・社会人入試 ・編入学 ・留学生入試 ※指定校推薦、部活動推薦、施設長推薦入試もあり。	学力重視の入試内容 <一般入試の例> ・学力試験(国語、英語、数学、生物、化学など) ・小論文 ・面接 など	学力重視の入試内容 <一般入試の例> ・学力試験(国語、英語、数学、生物、化学など) または一般常識 ・作文 ・面接 など
就職サポート	・『完全就職保証制度』でバックアップ ・大卒・短大卒と同等以上を保証する『給与保証制度』を設置 ・就職ガイダンスを必修科目として実施 ・就職指導担任がマンツーマンで指導する	キャリアセンターを導入する大学もある	キャリアセンターやサポートがある
求人	総合校ならではの豊富な提携先病院・施設から多数の求人募集がある ・姉妹校と連携し、全国的に網羅 ・地元就職のUターンやIターンなども実現	大学附属の病院がある場合は、勤務地選択など限られる場合もある	病院が母体の専門学校の場合は、勤務地選択など限られる場合もある
卒業後のサポート	・『生涯バックアップシステム』で転職や再就職をバックアップ ・最新医療の情報交換などに役立つ『卒業研修会』を実施 ・グループ校の通信制大学「東京通信大学」で学士取得	明確なサポート制度がない場合がほとんど	明確なサポート制度がない場合がほとんど